

# 1 幸福感

## (1) 日ごろ感じている幸福感

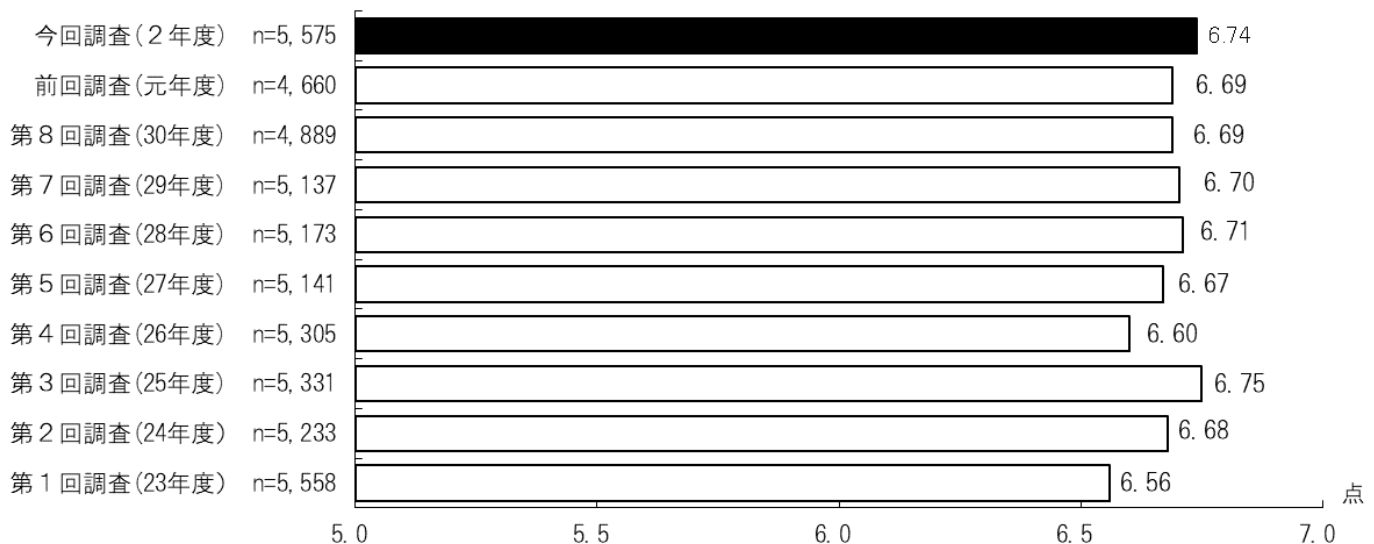
**問1-1** 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

※第1回調査から継続して質問しています。

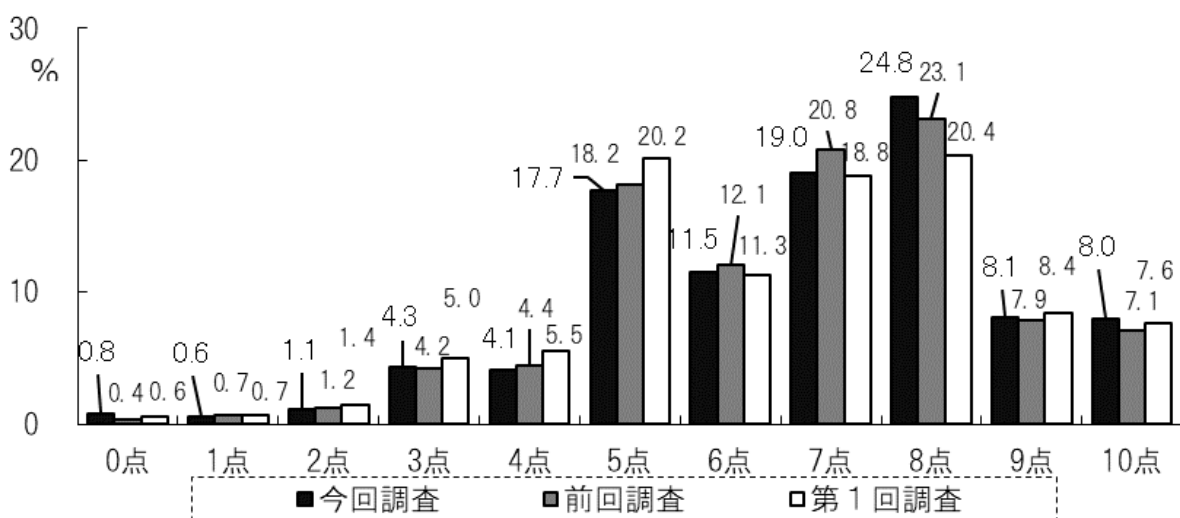
県民の皆さんが日ごろ感じている幸福感（以下「幸福感」と記載）について10点満点で質問したところ、平均値は6.74点で、前回調査より0.05点、第1回調査より0.18点高く、過去2番目に高い数値になっています。

点数の分布をみると、「8点」の割合が24.8%と最も高く、次いで「7点」が19.0%、「5点」が17.7%となっており、M字型となっています。

図表3 日ごろ感じている幸福感の平均値



図表4 日ごろ感じている幸福感の分布



図表5 日ごろ感じている幸福感の平均値(属性項目別)

	今 点	回(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
合計	6.74	(0.05)	<0.18>
<b>地域</b>			
北勢	6.71	(-0.03)	<0.07>
伊賀	6.79	(0.15)	<0.28>
中南勢	6.85	(0.19)	<0.31>
伊勢志摩	6.63	(-0.07)	<0.22>
東紀州	6.80	(0.42)	<0.33>
<b>性別</b>			
男性	6.56	(0.07)	<0.24>
女性	6.95	(0.09)	<0.15>
<b>年齢</b>			
18歳から20歳代	6.82	(0.15)	<->
30歳代	6.88	(-0.06)	<0.03>
40歳代	6.68	(0.03)	<0.11>
50歳代	6.72	(-0.06)	<0.22>
60歳代	6.80	(0.21)	<0.31>
70歳以上	6.73	(0.04)	<0.18>
<b>主な職業</b>			
農林水産業	6.86	(0.14)	<0.36>
自営業・自由業	6.88	(0.16)	<0.23>
正規職員	6.78	(0.01)	<0.09>
パート・バイト・派遣	6.73	(0.02)	<0.34>
その他の職業	6.75	(-0.01)	<0.08>
学生	7.01	(-0.29)	<0.43>
専業主婦・主夫	7.10	(0.09)	<0.06>
無職	6.41	(0.05)	<0.18>
<b>配偶関係</b>			
未婚	5.89	(-0.21)	<0.12>
有配偶	6.95	(0.06)	<0.17>
離別・死別	6.23	(-0.09)	<0.13>
<b>世帯類型</b>			
単独世帯	6.04	(0.03)	<0.05>
一世代世帯	6.96	(0.06)	<0.22>
二世帯世帯	6.71	(0.02)	<0.21>
三世帯世帯	6.88	(-0.10)	<0.06>
<b>世帯収入</b>			
100万円未満	5.81	(-0.09)	<->
~200万円未満	6.27	(0.22)	<->
~300万円未満	6.61	(0.20)	<->
~400万円未満	6.58	(-0.01)	<->
~500万円未満	6.77	(-0.06)	<->
~600万円未満	6.90	(0.05)	<->
~800万円未満	7.10	(0.04)	<->
~1,000万円未満	7.21	(-0.17)	<->
1,000万円以上	7.39	(0.06)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

## (2) 幸福感を判断する際に重視した事項

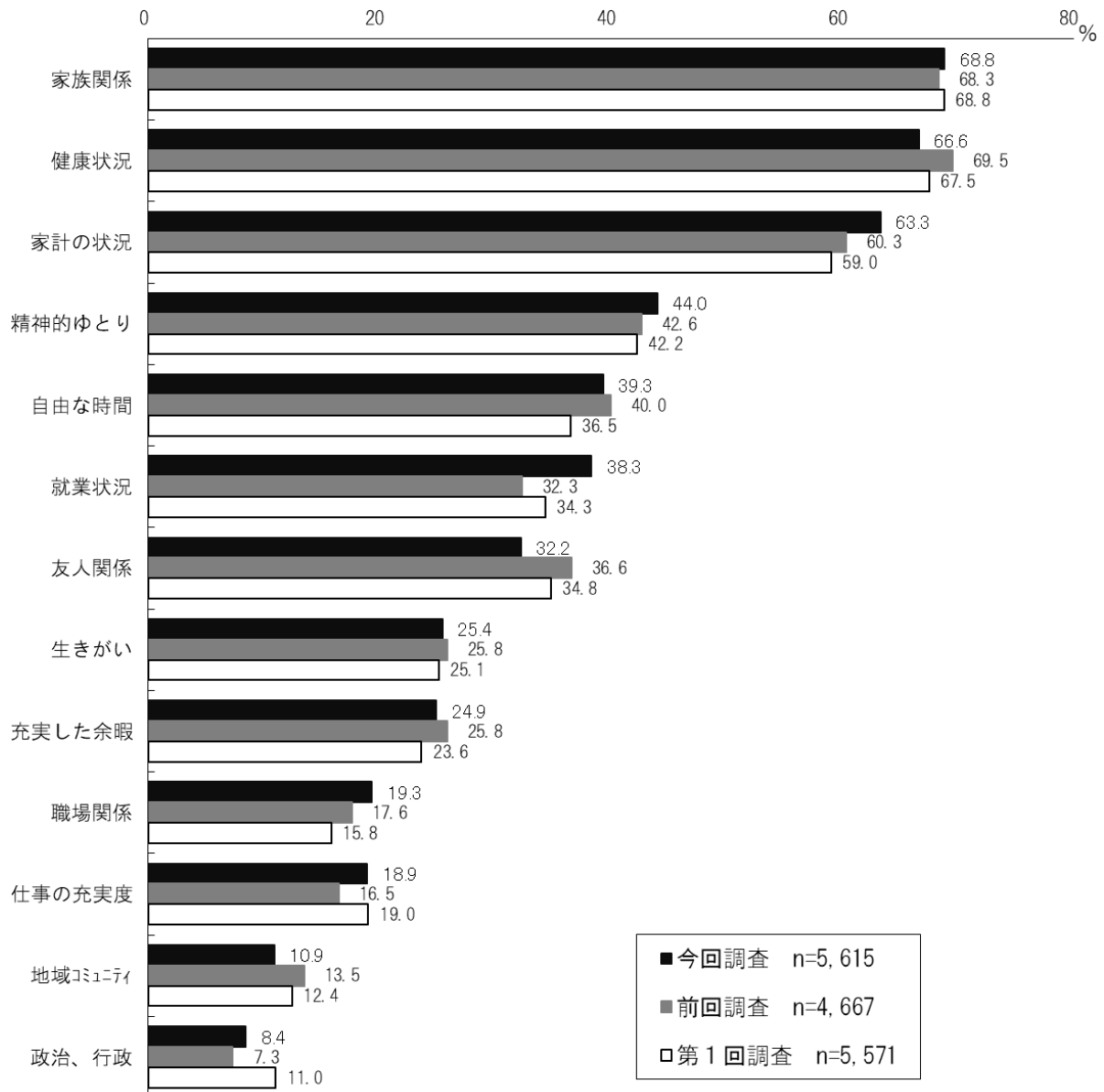
問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。

※第1回調査から継続して質問しています。

幸福感を判断する際に重視した事項は、「家族関係」の割合が68.8%で最も高く、次いで「健康状況」(66.6%)、「家計の状況」(63.3%)となっています。

割合が最も高かった事項は、第1回～第3回、第6回、第7回調査では今回と同様に「家族関係」、それ以外の調査では「健康状況」となっています。

図表6 幸福感を判断する際に重視した事項[複数回答]



### (3) 幸福感を高める手立て

問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。

※第2回調査から継続して質問しています。

幸福感を高める手立てについては、「家族との助け合い」が67.9%で最も高く、次いで、「自分自身の努力」(54.6%)、「国や地方の政府からの支援」(22.6%)の順となっています。

前回調査との比較では、「家族との助け合い」が3.7ポイント、「職場からの支援」が0.1ポイント高く、「社会(地域住民、NPO等)の助け合い」が2.0ポイント低くなっています。

図表7 幸福感を高める手立て[2つまでの複数回答]

